

新年、明けましておめでとうございます。連合和歌山に集う3万人の組合員とご家族の皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は連合和歌山の様々な活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

とりわけ、昨年11月4日に開催しました「連合和歌山第21回定期大会」にて新体制となり、新たな運動がスタートしていますが、皆さまにご支援を賜っていることにつきまして、重ねて御礼を申し上げます。

また、新型コロナウイルスの感染が拡がる中、対面での活動に制約を受けながらも組合員の声や悩みに正面から向き合い、寄り添ってご奮闘いただきました組合役員の皆さまに心から敬意を表したいと思えます。

さて、一昨年来からの新型コロナウイルス感染症により、社会・経済活動は停滞を余儀なくされるとともに、わが国の社会的セーフティネットは、あまりにも脆弱であることが露呈しました。

その影響は、多くの働く仲間とその家族に及んでいることは言うまでもありません。とりわけ、パート・有期・派遣等の雇用形態で働く仲間やフリーランスなどの「曖昧な雇用」で働く仲間、女性、ひとり親家庭、アルバイトで生計を立てている学生など、より弱い立場にある方々ほど深刻な影響を受けました。

私たち連合和歌山は「働くことを軸とする安心社会」の実現をめざし、すべての働く人・生活者が安心して働き、暮らしていくことができる社会とすべく、地域のナショナルセンターとしての責務を果たさなければなりません。

さらに、本年につきましても「2022 春季生活闘争」「SDGs 推進」「参議院選挙」「各種首長選挙」「少子高齢化・人口減少問題」等々、多くの課題が山積していますが全組合員の総力を結集し、それらの解決に向けて取り組んで参りますので、引き続きましてのご理解とご協力をお願いいたします。

本年の干支は「壬寅（みずのえ・とら）」であり、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれると表されており、新しい成長の礎となるそうです。

連合和歌山がすべての働く仲間とともに「必ずそばにいる存在」であり続けるために、今の時代に相応しく将来を見据えた運動、すなわち「職場をまもり」「地域をつなぎ」そして「ジェンダー平等と多様性に満ちた社会を創り出す」とする連合ビジョンの再構築に向けて、皆さまと議論を重ねながらチャレンジして参る所存です。

本年も皆さまにとって素晴らしい一年になりますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



連合和歌山会長  
濱地 正由

皆さま、明けましておめでとうございます。

2022年の年頭にあたり、日頃からの連合運動に対するご支援に改めて感謝申し上げますとともに、今年が皆さまにとって実り多き一年となりますようお祈りいたします。

コロナ禍の見えない感染リスクと向き合いながら、それぞれの立場で、大変なご苦勞・ご奮闘を続けてこられたと思います。足許を見たときに、未だ感染収束が見通せない中、焦る気持ちを持つこともおありでしょう。

しかし、今年の干支は「壬寅（みずのえとら）」。寅年は「成長」や「始まり」の年とされ、大きく時代が動き、成長していくターニングポイントだそうです。今年こそ、ジェンダー平等社会の実現に向けて大きな一歩を踏み出し、ポストコロナを見据えた社会変革の起点となる年にしていきたいと思います。

2022 春季生活闘争は、「未来づくり春闘」として、経済の後追いではなく、労働組合が前に出て社会経済のけん引役を果たすことが求められています。すべての組合が賃上げに取り組むことで、「底上げ」「底支え」「格差是正」を加速させ、分配構造を転換し、経済の自律的な回復につなげていくことが重要です。

一方で人口構造・産業構造の変化など、不確実な環境変化に適応しつつ、一人ひとりの多様性が尊重され、将来に希望の持てる社会づくりを通じて、社会・経済の新たな活力を創り出していかなばなりません。コロナ禍での気づきを、今後の社会へ活かしていくことも不可欠です。そのためにも連合政策の実現が求められており、来る参議院議員選挙における働く者・生活者の立場にたった政治勢力の拡大が極めて重要です。

同時に、私たち労働組合自身も、ニューノーマルに対応した新たな運動スタイルへの挑戦が求められます。団結や連帯の幅を広げ、より多くの人とつながり合い、力を結集することが必要です。そして、すべての働く仲間に向けた組織拡大・強化の取り組みを通じて、集团的労使関係の価値を社会に広げていくことが重要です。

一人ひとりをまもり、地域をつなぎ、人権が尊重されジェンダー平等と多様性に満ちた社会の構築に向けて、果敢に取り組みましょう。そして、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、すべての働く仲間とともに「必ずそばにいる存在」としての連合運動を切り拓いていきたいと思います。私も先頭に立って連合運動の社会的価値を発信し、行動していきます。本年も皆さまのご指導ご協力をお願いいたします。



連合会長  
芳野 友子

2022年1月 連合 会長 芳野 友子



新年あけましておめでとうございます。  
本年もよろしくお祈りいたします。